

臨床研究等の情報公開

研究課題名	整形外科病棟看護師に対する FLS 活動に関するアンケート調査 －二次性骨折予防介入－
研究機関	青森市民病院 看護局
研究内容	脆弱性骨折患者に対し二次性骨折予防は重要で、当院では FLS として多職種による介入を行っている。整形外科病棟看護師の FLS に対する意識調査をすることで、現状把握ができ、活動内容の改善、適切な骨粗鬆症治療継続が可能と考えられる。そこで、整形外科病棟での FLS に対する意識調査を行うとともに、病棟看護師による二次性骨折予防の指導介入率への影響を評価する。
実施期間	研究倫理委員会承認日～2026 年 3 月 31 日
対象者	・ 整形外科病棟勤務の看護師 22 名 ・ 2022 年 9 月～2025 年 1 月までに当院で加療した大腿骨近位部骨折患者 186 名
実施方法	整形外科病棟勤務の FLS チーム以外の看護師 22 名を対象にアンケート調査を実施する。無記名・選択式を用い、病棟勤続年数、年齢、FLS に関連するいくつかの質問を行う。また、病棟看護師による対象患者に対する骨粗鬆症指導はパンフレットを用いて行い、指導介入率は FLS チームのみが行った 2022 年 9 月～2023 年 8 月と対象看護師が行った 2024 年 2 月～2025 年 1 月で評価する。なお、患者のデータ、治療状況、FLS 介入状況をカルテから抽出し使用する。
参加撤回の自由	研究対象者が特定されるような情報は利用せず、公開も行いません。研究対象となることを望まない場合、本研究に対し利用しないことを申請することができます。このことにより不利益となることはありません。
問合せ先	青森市民病院 整形外科病棟 片石 拓登 〒030-0821 青森県青森市勝田一丁目 14-20 電話 017-734-2171（代表）